

# 鎌足地区まちづくり協議会設立に向けたアンケート調査

(結果報告 ダイジェスト版) 鎌足地区まちづくり協議会準備会

## 1 アンケートの概要

鎌足地区まちづくり協議会を設立するにあたり、この地区の問題は何か、まちづくりをしていく上で住民の皆さんは何を望んでいるのか等把握するために、7月から9月にかけて各家庭にアンケートを実施させていただきました。また、若年層の意見も吸収すべく、将来の鎌足地区を担う小中学生やその保護者、タイムカプセル発掘参加者にもご協力いただきました。

## 2 アンケートの結果について

現在、鎌足地区出身で地区内に住んでいない方も含めて、575名の方に回答をいただきました。回答者の男女比は男性63%、女性37%と男性の意見が多くなっています。

年代	人	%
小中学生	78	14
高校～20代社会人	39	7
20代	4	1
30代	71	12
40代	78	14
50代	85	15
60代	128	22
70代	71	12
80代	11	2
90歳以上	2	0
不明	8	1
合計	575	100

全回答者の年齢構成

### (1) 各アンケート共通事項

「鎌足の良い所」については、最も多くの方が自然が残っていることについて○を付けています。

「地域課題」については、有害鳥獣を指摘する声が多く、その対策も急がれていることがわかりました。

「地域でやりたいこと、できること」については、清掃活動、子どもや高齢者・障がい者の見守りが多くなっています。

「20年後の鎌足」については、自然環境や農林業資源を活かした地域産業の創出が35%でした。

鎌足の良いところ	人	%
1 自然が残っている	409	75
2 歴史・伝説、神社、寺院	189	35
3 アカデミアパーク	101	18
4 鎌足の人たちの心	183	33
5 鎌足桜	166	30
6 その他	25	5

20年後の鎌足		人	%
1	自然環境や農林業資源を活かした地域産業の創出	173	35
2	市内や東京・京阪地区からの近さを利用した商業施設や観光農園等による地域活性化	160	32
3	古民家や空き家などを活用した都市からの移住による人口増加	156	31
4	現状のまま	90	18
5	その他	25	5

### (2) 今後の活動について

今回のアンケートによって、皆さんが問題と考えていることがおおよそ明らかになりました。中には簡単に解決できない問題も多く含まれています。今後はまちづくり協議会の中で、解決するための方法を考え、今何ができるのか、将来どういう鎌足を目指すのか、住民総出で議論し、遠回りでもできることから始めていければと考えております。

そのためには、一部の住民だけで動いても変わりません。全ての住民が一丸となっいろいろなアイデアを出し合いながらより住みやすい鎌足を作っていかなければできません。

今後、鎌足地区まちづくり協議会を立ち上げる際には、これからのまちづくりを話し合う場に積極的に関わり、ご意見をいただき、一緒に行動することを期待いたします。

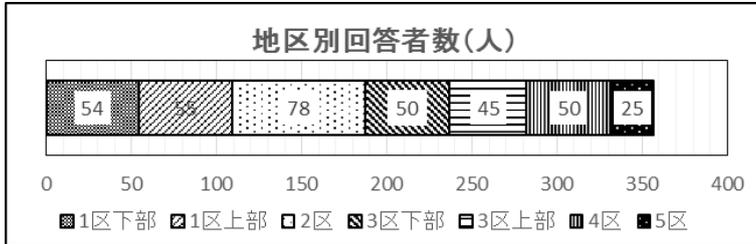
※なお、アンケート結果の詳細につきましては、各組ごとに回覧しております。また、公民館のホームページ (<http://www.city.kisarazu.lg.jp/13,10529,34,226.html>) においても閲覧可能です。

### 3 対象別アンケート結果

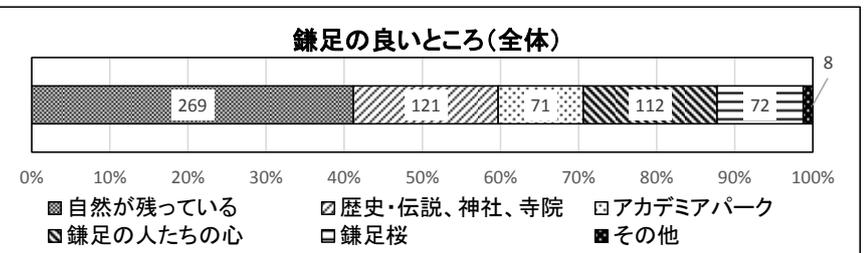
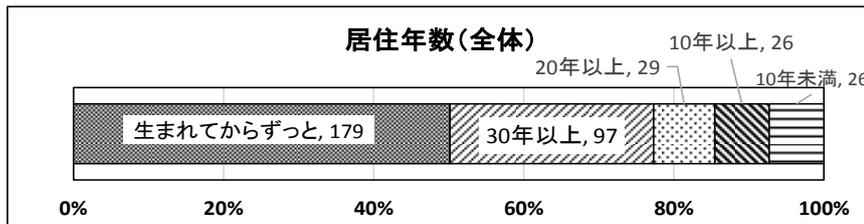
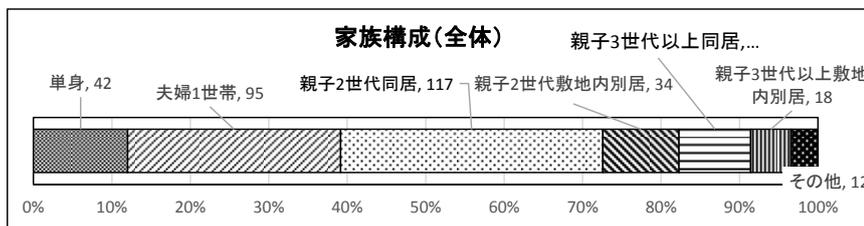
#### (1) 一般世帯

656戸中、357戸・394名の方から回答をいただきました。

主なものは下記のとおりです。



解決すべき課題・必要なこと	全体回答者割合
14 休耕地の増加	30.1%
13 耕作放棄地対策	30.1%
12 後継者・担い手がない	30.6%
11 山林の荒廃	31.2%
10 市街化調整区域の条件等見直し	31.5%
9 路線バスの本数が少ない	35.9%
8 商店が少ない	36.2%
7 人口の減少(若者の流出)	36.2%
6 ゴミなどの不法投棄	39.3%
5 医療施設の不足	39.6%
4 高齢者の通院・買物	41.2%
3 交番(派出所)がない	42.3%
2 児童生徒数の減少	48.7%
1 有害鳥獣の増加	54.6%



解決すべきこと

解決すべき課題・必要なこと	全体割合(%)
10 医療施設の不足	3.4
9 休耕地の増加	3.7
7 高齢者の通院・買物	4.0
7 児童生徒数の減少	4.0
6 交番(派出所)がない	4.3
5 地域防災の充実	5.0
3 路線バスの本数が少ない	5.3
3 市街化調整区域の条件等見直し	5.3
2 ゴミなどの不法投棄	10.6
1 有害鳥獣の増加	18.3

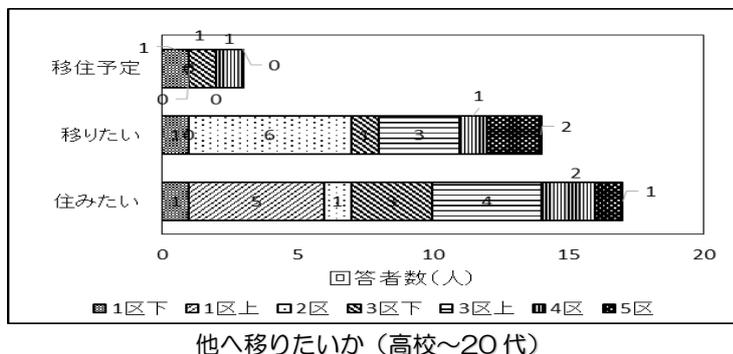
すぐに解決すべきこと

	まちづくり協議会の活動でやりたいこと、できること	全体割合
4	子どもの見守り	14.6%
4	地域行事への参加	14.6%
3	花を植える活動	16.0%
2	高齢者・障がい者の見守り・支援	17.6%
1	清掃活動	39.5%

	20年後の鎌足	割合
5	その他	0.0%
4	自然環境や農林業資源を活かした地域産業の創出	17.9%
3	現状のまま	20.5%
2	古民家や空き家などを活用した都市からの移住による人口増加	35.9%
1	市内や東京・京阪地区からの近さを利用した商業施設や観光農園等による地域活性化	41.0%

・高校生から20代のアンケートでは、現在の関心ごととして将来の仕事についてもっとも関心が高く、これからもこの地区に住みたいかという質問には、約44%が住みたいと答える一方、36%

が他へ移りたいと考えていることがわかりました。その理由としては、交通の便、就職先がない、店が少ないなどがあげられ、問 15 の不安に思っていることとも合致しています。



	不安なこと	割合
16	自然を残していけるか	2.6%
15	自分の結婚	5.1%
14	自分の老後	5.1%
13	同世代との交流	5.1%
12	その他	5.1%
11	子育て・教育環境	7.7%
10	地元の雇用が少ない	7.7%
9	親の高齢化	7.7%
8	個人のライフスタイル	7.7%
7	宅地・田畑等の維持管理	10.3%
6	地域役員など	12.8%
5	なし	17.9%
4	子どもの数が少ない	28.2%
3	通勤・通学地が遠い	41.0%
2	商店が地元が少ない	41.0%
1	交通の便が悪い	48.7%

	興味・関心	割合
7	その他	5.1%
6	資格取得	7.7%
5	なし	12.8%
4	結婚・婚活	12.8%
3	仲間との交流	28.2%
2	趣味	30.8%
1	将来の職業・仕事	38.5%

	まちづくり協議会の活動でやりたいこと、できること	割合
10	その他	2.6%
9	花を植える活動	5.1%
7	高齢者・障がい者の見守り・支援	10.3%
7	地域の学習・案内	10.3%
5	子育て支援	12.8%
5	新規移住者への支援	12.8%
3	子どもの見守り	15.4%
3	同世代とのつながりづくり	15.4%
2	地域行事への参加	20.5%
1	清掃活動	25.6%

	20年後の鎌足	全体割合
5	その他	4.2%
4	現状のまま	14.3%
3	古民家や空き家などを活用した都市からの移住による人口増加	30.8%
2	市内や東京・京阪地区からの近さを利用した商業施設や観光農園等による地域活性化	31.9%
1	自然環境や農林業資源を活かした地域産業の創出	41.5%

## (2) タイムカプセル参加者編

タイムカプセル発掘参加者からは 28 名の方（男性 15 名、女性 12 名、性別不明 1 名）に回答をいただいています。地区内居住の方のほとんどはこれからも鎌足に住みたいという意向を持っており、地区外へ出た方の理由としては結婚もしくは仕事の都合によるものがほとんどでした。

	地区外に住む理由	人
1	仕事の都合上	9
2	結婚	8
3	独立したかったから	2
4	その他	1
5	将来への不安	0

	やりたいこと、できること	人	%
9	里山保全	1	4
7	同世代とのつながりづくり	2	7
7	花を植える活動	2	7
6	新規移住者への支援	3	11
5	高齢者・障がい者の見守り・支援	4	14
4	清掃活動	5	18
3	地域行事への参加	6	21
2	子どもの見守り	7	25
1	子育て支援	8	29

	課題・必要なこと	割合
12	交番(派出所)がない	30.4%
11	個性ある飲食店や販売店・直売所を増やす	34.8%
10	高齢者の通院・買物	34.8%
9	医療施設の不足	34.8%
8	消防団員の不足	34.8%
7	後継者・担い手がない	39.1%
6	家族の介護	39.1%
5	ゴミなどの不法投棄	52.2%
4	商店が少ない	56.5%
3	路線バスの本数が少ない	60.9%
2	人口の減少(若者の流出)	73.9%
1	児童生徒数の減少	73.9%

### (3) 小中学生の保護者

68名の方から回答がありました。このうち約80%が女性で、年齢的には30代~40代が約90%を占めています。

これからもこの地区に住みたいかという質問には、約70%がそうしたい意向ですが、29%の方が他へ移りたいとも思っています。住みたい理由としては自然環境が多くあげられ、移りたい理由としては、買物や交通などの生活が不便な点や職場が遠い、地域や家族との関係などがあげられています。

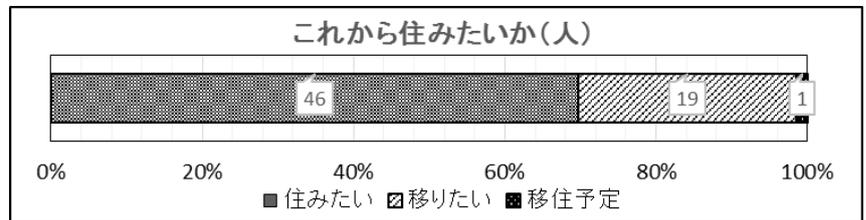
解決すべき課題・必要なこと	人
11 路線バスの本数が少ない	4
10 移住希望者の受入れ態勢	4
9 高齢者の通院・買物	4
8 交番(派出所)がない	4
7 遊べる場所が少ない	5
6 人口の減少(若者の流出)	5
5 防犯対策	6
4 通学路に危険箇所がある	7
3 市街化調整区域の条件等見直し	8
2 有害鳥獣の増加	8
1 ゴミなどの不法投棄	9

すぐに解決すべきこと

地域のためにやりたいこと	割合
12 技術や知識の伝承	0.0%
11 地域の学習・案内	4.4%
10 その他	5.9%
8 里山保全	10.3%
8 新規移住者への支援	10.3%
6 花を植える活動	13.2%
6 高齢者・障がい者の見守り・支援	13.2%
5 同世代とのつながりづくり	17.6%
4 子育て支援	19.1%
3 地域行事への参加	27.9%
2 清掃活動	35.3%
1 子どもの見守り	48.5%

解決すべき課題・必要なこと	割合
20 地域役員など	30.9%
19 高校生以上の通学	30.9%
18 後継者・担い手がない	30.9%
17 有害鳥獣の増加	32.4%
16 子どもが犯罪に巻き込まれる可能性	33.8%
15 塾や習い事の子どもを送迎	35.3%
14 移住希望者の受入れ態勢	35.3%
13 個性ある飲食店や販売店・直売所を増やす	36.8%
12 防犯対策	39.7%
11 市街化調整区域の条件等見直し	41.2%
10 子どもの競争意識が育ちにくい	44.1%
9 ゴミなどの不法投棄	44.1%
8 医療施設の不足	47.1%
7 高齢者の通院・買物	50.0%
6 路線バスの本数が少ない	54.4%
5 人口の減少(若者の流出)	54.4%
4 公園の整備	54.4%
3 交番(派出所)がない	54.4%
2 遊べる場所が少ない	58.8%
1 商店が少ない	63.2%

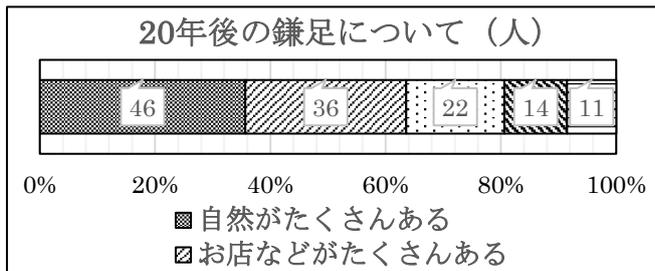
解決すべきこと



### (4) 小中学生

79名の児童・生徒さんから回答をいただきました。

鎌足の良い所については、約80%が自然が残っていることと、鎌足桜があることをあげています。逆に良くなってほしい所は、お店が増える、部活を増やす、通学路の危険な所を安全にするなどが上位にきています。



大人になってほしい活動	割合
⑨ その他	6.3%
⑧ 消防団など	7.6%
⑦ 鎌足桜を保存する活動	16.5%
⑥ 鎌足に来る人の案内	19.0%
③ 魅力的なまちづくり	21.5%
④ お年寄りの手助け	21.5%
⑤ 障がいのある人の手助け	21.5%
② 子どもたちの見守り	49.4%
① お祭り	60.8%

